

**Q:** くじからリスクを考える。

次のくじのうち、必ず一つ選ぶとしたらどちらにしますか。

① 100分の1の確率ではずれが出て10万円を支払い、100分の99の確率で当りが出て支払額がゼロになるくじ

② 必ずはずれが出て、千円を支払うくじ

**A:** 両方ともパスと言いたいところだと思いますが、敢えて選ぶとすれば②の人が多いのではないでしょうか。では、なぜ①よりも②なのか。重要となるのが「リスク」という概念です。①の期待値(支払額の平均)は、 $100,000円 \times (1/100) + 0円 \times (99/100) = 1,000円$ となり、②と同じになります。しかし、①と②では結果のばらつきに大きな違いがあります。②では、千円というひとつの結果だけですが、①では10万円になったり、0円になったりします。このような結果のばらつきの大きさを「リスク」と考え、①と②では①のリスクがより大きいとします。そして、リスクを避けるという考え方に従えば、②が選ばれることとなります。もちろん、リスクを取る人は①を選ぶことになるでしょう。リスクを正しく理解することは企業経営にとっても非常に大切です。

